

HANAMIZUKI

はなみずき

学報 Vol.36

2013年

山陽女子短期大学

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL(0829)32-0909 FAX(0829)32-0981

<http://www.sanyo.ac.jp>

発行責任者 石永 正隆

印刷 新和印刷株式会社



山陽の丘の新学期

学長 石永 正隆



青葉若葉が太陽の光にきらきら輝き、皆さんの気持ちを昂じさせていることと存じます。

新入生の皆さん、いかがですか、この山陽の丘の学舎は。もう慣れましたか。わからないことは友だち、先輩、先生方にどんどん尋ねてください。そうすることによって少しずつ慣れてきます。躊躇している人もちょっと前にでてみましょう。授業は高校と同じようなものもあれば、全く違ったものもあると思います。特に資格取得をめざしている皆さんは、ハードな時間割で「うーん」とため息をついている人もいるかも知れませんね。最初の二ヶ月が踏ん張り時です。最初必死でやったら、後はスムーズに理解できるということはよくあることですから。

実験・実習は協働作業が多いので、しっかり一緒にやっていけばクラスのまとまりも出てきますし、わからない所など互いに知恵を絞ることによって理解する力が養われます。また、先生にもどんどん押しかけていって質問してください。皆さんには、伸び代がいっぱいあり、柔軟さもありますので、勉強はもちろん、いろんな事にチャレンジしてください。また、新しいクラブやサークルも出来て賑わいも増してきました。活気があふれるキャンパスになることを期待すると同時に我々も支援していきます。

一方、アルバイトを始めている人もいるようですが、入学式の時にも言いましたように、ほどほどにしないと勉強が疎かになるどころか体調を崩します。折角の楽しい大学生活を台無しにしないように!

二年生あるいは三年生の皆さんは、実験・実習・臨地実習などが多くなり、課題とにらめっこになり、体力勝負にもなります。また、就職活動も徐々に入ってきます。何をしたいのか、何を望んでいるのか、私が産まれてきた使命は何だろうとか自分の頭で考える必要に迫られます。あるいは、入学してきたときの目標や夢に向かって進んでいけるかなど、恋の悩み以外にも思い悩むことが多くあります。その悩みこそ青春の宝だと私は思っています。魂というか精神の鍛錬になり、強くします。愛と優をより深く捉えることができるようになります。

「愛・優・輝」を合い言葉に互いに励まし合って、大学生活をエンジョイしましょう。

山陽女子短期大学創立50周年記念事業について

山陽女子短期大学は、今年、創立50周年を迎えました。それを記念いたしまして、本学では、いくつかの事業を企画しております。

6月には、「健康を考える一食・身体・心理」という統一テーマで、「創立50周年記念特別公開講座(全5回)」を開催いたします。学外から講師を招いて、本学の教育理念と関わる「健康」を多角的に捉えようという特別公開講座です。

また、9月14日(土)には「さくらびあ」で、「創立50周年記念式典」を行います。式典後、引き続いて、広島大学大学院准教授の長沼毅氏を招き、記念講演会を開催いたします。

さらに、今年中に、「山陽女子短期大学創立50周年記念誌」を刊行する予定で、現在、編集作業を進めております。そのほか、学生から募った図案をもとにしたロゴを作成するなど、学内の祝賀ムードも盛り上がりを見せ始めております。

50周年という節目の年を迎えるに当たって、在学生や保護者の皆様、同窓会の皆様、ならびに本学教育に対してご尽力いただいている皆様におかれましては、今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ロゴマークについて

山陽女子短期大学が、創立50周年を迎えるに当たり、学生並びに教職員に広くロゴマークを募集いたしました。多数の応募の中から人間生活学科 人間関係コース 2年 張 艶麗さんのロゴマークを採用しました。このロゴマークは、人と人との友情、勉学に勤しむ姿勢と太陽のような人を包み込む暖かさをイメージしています。山陽女子短期大学がこれからも輝き続けますように沢山のの人に愛されるよう願っています。

「愛・優・輝」は新しい50年へ
50th Anniversary



山陽女子短期大学創立50周年記念特別講座 廿日市市制施行25周年記念事業 第33回 山陽女子短期大学 公開講座(2013年度前期)

〈テーマ〉「健康を考える 一食・身体・心理」

〈定員〉80名 ※1回のみのお申し込み可(応募者多数の場合は抽選)

〈受講料〉無料 〈会場〉山陽女子短期大学

日程、講座内容及び講師(時間は、毎回、午後1時30分～3時)

第1回	6月 1日(土)	食品の安全性と健康	畝山 智香子 (国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部第三室長)
第2回	6月 8日(土)	肝炎・肝癌の予防を考える	田中 純子 (広島大学大学院医歯薬 保健学研究院教授)
第3回	6月15日(土)	運動の継続による身体と 脳への効果	河合 美香 (龍谷大学法学部准教授)
第4回	6月22日(土)	腸内細菌との上手な 付き合い方	大毛 宏喜 (広島大学病院感染症科 教授)
第5回	6月29日(土)	家族ライフサイクルと心理臨床 —世代間の交差からみえてくる 問題とその理解—	岡本 祐子 (広島大学大学院教育学 研究科教授)

※詳しくはHPをご覧ください。

創立50周年 記念事業

〈開催日〉平成25年9月14日(土)

〈開催場所〉さくらびあ 大ホール

■創立50周年記念式典
13時より

■創立50周年記念講演会
14時より

[入場無料]

記念講演:

「地球から宇宙にひろがる生命」

【座長】石永 正隆 先生
(山陽女子短期大学 学長)

【演者】長沼 毅 先生
(広島大学大学院生物圏
科学研究科准教授)

開催日時等につきましては山陽女子短期大学へお問い合わせください。

人間生活学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加して



オフィス情報コース 1年 中島 弥奈

4月11日、宮島での新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加しました。

ホテルでは、先輩方が企画して下さったレクリエーションで、自己紹介をしました。他のコースの人の顔と名前や抱負を知ることができ、これからそれぞれの目標に近づけるように共に学生生活を頑張っていきたいと思いました。次に、宮島お散歩クイズやイントロゲームをチューター別に分かれて行い、協力し合って解答し、より仲が深まったように感じました。

昼食は、先輩・先生方と一緒にご飯を食べ、学校の事、サークル活動等の疑問を質問でき、また他のコースの人と話す良い機会でした。最初は不安もありましたが、楽しみながら学校の事をより詳しく知ることができ、友達を作るきっかけにもなりました。

私たち新入生の為に企画・運営をして頂いた先輩方・先生方、本当に有難うございました。



介護実習に参加して



医療事務コース 2年 廣山 愛加

ホームヘルパー2級の資格取得のため、老人介護施設と訪問介護事業所での実習に参加しました。

老人介護施設での3日間では、利用者様の状態に合わせた食事内容や食事介助の見学、レクリエーション、認知症の方とのコミュニケーションの取り方など、介護施設の1日の流れを体験することができました。学内の講義だけでは学ぶことが出来ない、とても貴重な体験が出来ました。

訪問介護事業所では、人工呼吸器をつけておられる利用者様のお宅へ同行させていただきました。言葉でのコミュニケーションは取りにくいものの、表情などでコミュニケーションを取ることができ、豊かな表情で接すること、また、障害をもった方とのふれあいでは、個性をしっかりと理解することがとても大切だと知りました。車イスを実際に押して街を歩くことで、何気なく通っている道が、とても困難な道であることが分かりました。

1年間の学習の最後に実習をさせていただくことで、利用者様の個性を理解し、優しい心で相手の立場に立って介護をすることの大切さを学ぶことが出来ました。

診療報酬請求事務能力認定試験 合格

第37回診療報酬請求事務能力認定試験が平成24年12月16日に実施され、医療事務コース 2年生の櫻井かおりさんと大野亜里沙さんが合格しました。

この資格は、医療事務の資格の中でも難関とされており、医療機関の職員も受験します。

〈全国〉受験者数9,289名 合格者数3,096名 合格率33.3%
 〈広島〉受験者数 191名 合格者数 39名 合格率20.4%

診療情報管理士認定試験 合格

第6回診療情報管理士認定試験が平成25年2月10日に実施され、専攻科(診療情報管理専攻)の浦中彩子さんが見事に合格し、専攻科第1期生初の『診療情報管理士』が誕生しました。

2期生も来年の試験に向けて頑張ってくれることを期待しています。

〈全国〉受験者数3,586名 合格者数1,567名 合格率43.7%

特論 発表会

2月8日、特論発表会を行いました。今年は、2年生17グループが、自分たちできめたテーマを調査・研究し、その成果を1年生の前で発表しました。

診療情報、動画サイト、女子大生の悩みといったコースの専門にかかわるテーマだけでなく、映画、食文化、流行現象など人間生活全般にかかわる幅広いテーマも扱われました。

2年間の学生生活を締めくくる充実した会となりました。



食物栄養学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加して



栄養管理コース 1年 渋谷 あすか

4月11日、廿日市スポーツセンター「サンチェリー」での新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加しました。

スポーツが大の苦手な私は、同じグループの友達に迷惑をかけてしまわないかと不安でいっぱいでしたが、先輩方が中心となって盛り上げて下さったので、和やかな雰囲気の中、リラックスして過ごすことができました。

ました。

セミナーを開催するにあたり、多くの先輩方、先生方が苦勞されたのだと思うと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからの2年間を私も一生懸命過ごそうという気持ちにさせられました。本当にありがとうございました。



フードビジネスコースから食品開発コースへ

食物栄養学科長 重田 耕司

食物栄養学科はしばらく栄養管理と健康福祉の2コース制でしたが、平成15年、健康福祉コースは人間生活学科の医療事務コースとして発展的に解消されました。そのあとに栄養調理コースとフードビジネスコースが創設され、丁度10年経ちました。このたびさらなる発展を期し、フードビジネスコースを食品開発コースと改称しました。「食」をより特化し、近隣にない食物栄養学科を構築したいと考えています。そしてフードビジネスコースの血は連綿と続いています。今後もさらにご協力、ご尽力を賜りたいと思います。

卒業制作・作品展 かき料理作品展



2月10日に「卒業制作展および作品展」と「地御前かきを使った料理作品展」が同時開催されました。

毎年恒例となっている制作展では、栄養調理・フードビジネスコース2年生が、2年間の学習の成果を作品に込めて個人作品・製菓部門に出展し、栄養調理コース1年生もグループ作品部門で花を添えました。来場者の皆様に各部門へ審査・投票していただき、表彰式が行われました。

かき料理作品展では、栄養管理コース1年生が考案した料理とレシピの46種類が展示・紹介されました。

また、当日は、サークル「スイーツハウス」によるスイーツ販売も行われました。



臨床検査学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加して



臨床検査コース 1年 板村 未夢

4月11日、湯来ロッジでの新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加しました。先生方によるお話や先輩方が企画して下さいましたクイズやゲーム、そして、こんにやく作り体験をしました。こんにやく作り体験は殆どの方が初めてで、形を整える作業が思った以上に難しかったですが、学年を超えて楽しく交流ができたと思います。また、勉強方法について先輩方からいろいろアドバイスをいただき、新しい仲間も増え、これからの学校生活に大きな励みとなりました。



国家試験を終えて



臨床検査コース 平成25年3月卒
中村 あい

国家試験の勉強は大変でしたが、友達と現役合格をめざすという目標があったため頑張ることができました。私は、勉強は好きではなかったのですが、友達のおかげで無事に卒業できました。さんじょでの出会いに感謝しています。



臨床検査コース 平成25年3月卒
山崎 綾佳

今回、私が合格できたのは、一生懸命教えてくださった先生方、共に励まし合ったクラスの友人、側で応援してくれた家族のお陰です。たくさんの方に支えられ、頑張ることができました。ありがとうございました。

国家試験結果情報

准教授 谷口 薫

臨床検査技師国家資格取得をめざし3年間勉学に励んだ結果、91.7%(全国平均77.2%)という素晴らしい合格率を得ることが出来ました。これも学生たちを支えてくださいました保護者の皆様のご尽力の賜物と感謝申し上げます。

臨地実習が始まりました



(広島市民病院)



(中国労災病院)



(呉共済病院)

私の就職活動



人間生活学科 医療事務コース卒 山本 葵

就職先/ヒロシマ平松病院

私は今年の4月からヒロシマ平松病院で医療事務員として働いています。短大の2年間医療事務の勉強をし、就職活動の末、現在の病院で働いていますが、これまでの道のりは苦しいことがたくさんありました。

入学して間もなく、自分が想像していた以上に専門的な勉強は難しく、アルバイトとの両立も大変でした。さらに2年生になると就職活動が始まり、社会人になることの厳しさを感じ、不採用通知を受け取った時は辛く涙が出ることもありました。就職指導部に届く求人だけでなく、企業説明会等に参加したりと積極的に行動しました。その甲斐あって今の職場に出会うことが出来ました。

就職活動は大変厳しく、長期化すると妥協しがちですが、本当に自分が働きたいと思った求人を受けることも大切だと思います。好条件なところが良いのは誰もが思うことですが、今まで自分が学んで来たことを生かすことの出来る求人を探すことも大事だと感じました。諦めず最後まで粘り強く取り組みれば、必ず結果はついてくると確信しています。



食物栄養学科 フードビジネスコース卒 金丸 遥香

就職先/コストコホールセールジャパン

私は今年の4月からコストコホールセールジャパンで働いています。プライベートブランドの食品が魅力的で、多くの素敵な商品に毎日囲まれて仕事をしています。

私が本格的に就職活動を始めたのは2年生の7月頃でした。それまでは気になる企業を調べるといった程度でした。学生のみなさんに言うべきことは、就職活動は早めに取りかかるのも大事ですが、何より慎重に企業を探してほしいことです。正直、7月から就職活動を始めた私も、就職が決まったのは年が明けた2月でした。コースの専門性を活かした分野に進みたいと考えていたのですが、最終的には自分の興味があった企業に採用していただくという形で落ち着くことができました。

山陽女子短期大学へは、皆さん専門的なことを学びに来ているかと思っています。焦って就職先を決めるのではなく、早い段階から本当に自分がやりたいと思う仕事を見つけてください。また、企業へ学生生活で頑張ったことなど質問されるかと思っています。胸を張った答えが出せるよう、充実した学生生活を送ってくださいね。



臨床検査学科 臨床検査コース卒 内田 理加

就職先/県立広島病院

私は今年の4月から県立広島病院の臨床研究検査科で働いています。

就職活動を始めたのは9月の半ば頃と少しスタートが遅れましたが、無事11月に内定を頂く事が出来ました。

学生のみなさんに言うべきことは、大規模な病院は何処も一般教養が必要になるため、早めの段階から対策をとることが重要であることです。

また、私は人前で話す事が苦手なので面接は非常に苦労しました。しかし、先生方に何度も面接練習をして頂いた事で、本番では大きな声で自分の意見を堂々と述べる事が出来たと思います。初めから全て一人でやろうとせず、まずは周りの人を頼ってみてはどうでしょうか。

今となっては、もっと慎重に行動すればよかったと後悔もありますが、こうして無事内定を頂く事が出来たのも、何度も受験に挑戦し失敗した経験があったからこそだと思います。

皆さんも初めから無理だと決め付けず、自分の力を信じて頑張ってください。皆さんが無事内定を頂き、全員で国家試験に合格出来るよう祈っています。

成績優秀者表彰

人間生活学科

- 医療秘書実務士 (日本医療福祉実務教育協会表彰) 人間生活学科 医療事務コース 服部 由依
- 診療情報管理実務士 (日本医療福祉実務教育協会表彰) 人間生活学科 医療事務コース 櫻井 かおり
- 介護保険実務士 (日本医療福祉実務教育協会表彰) 人間生活学科 医療事務コース 橋本 優
- ビジネス実務士 (日本医療福祉実務教育協会表彰) 人間生活学科 人間関係コース 藤田 めぐ
- メディカルクラーク (日本医療教育財団表彰) 人間生活学科 医療事務コース 大野 亜里沙 人間生活学科 医療事務コース 西村 理佐
- ピアヘルパー (NPO日本カウンセラー協会会長賞) 人間生活学科 人間関係コース 高妻 真紀

食物栄養学科

- 全国栄養士養成施設協会表彰 食物栄養学科 栄養管理コース 中島 由賀
- 社団法人全国調理師養成施設協会会長賞 食物栄養学科 栄養調理コース 春田 真実
- 社団法人全国調理師養成施設協会技能奨励賞 食物栄養学科 栄養調理コース 二川 愛 食物栄養学科 栄養調理コース 日高 恵美 食物栄養学科 栄養調理コース 藤吉 愛美
- フードコーディネーター協会会長賞 食物栄養学科 栄養調理コース 藤吉 愛美
- フードコーディネーター協会賞 食物栄養学科 栄養調理コース 松岡 真凜
- フードスペシャリスト協会賞 食物栄養学科 栄養管理コース 園部 徳子

資格取得者数

資格	人数
栄養士	35
調理師	16
臨床検査技師	33
健康食品管理士	9
診療情報管理士	1
上級情報処理士	2
医療秘書実務士	36
診療情報管理実務士	35
診療報酬請求事務能力認定試験	2
介護保険実務士	1
訪問介護員2級	17
ウェブデザイン実務士	2
ビジネス実務士	33
フードコーディネーター3級	17
フードスペシャリスト	11
ウエルネスデザイナー	2
新調理システム管理者	40
食育インストラクター	9

合格率
91.7%
(全国平均
77.2%)

合格率
90.0%
(全国平均
83.9%)

平成25年度 年間スケジュール

〈前期〉

- 4月 1日 入学式
- 4月11日 新入生オリエンテーションセミナー
- 5月26日 オープンキャンパス
- 6月 1日 第1回特別公開講座
- 8日 第2回特別公開講座
- 15日 第3回特別公開講座
- 22日 第4回特別公開講座
- 29日 第5回特別公開講座
- 6月21日 スポーツ大会
- 7月14日 オープンキャンパス
- 7月30日～8月9日 前期定期試験
- 8月11日 オープンキャンパス
- 25日 オープンキャンパス
- 9月 1日 聖湖マラソン
- 14日 創立50周年記念式典
- 29日 オープンキャンパス

〈後期〉

- 10月19日～20日 陽月祭
- 11月 1日 推薦入学試験(公募前期)
- 12月14日 推薦入学試験(公募後期)
- 2月 1日 一般入学試験(I期)
- 2月 1日～ 7日 後期定期試験
- 3月 4日 一般入学試験(II期)
- 3月15日 卒業式
- 3月17日 一般入学試験(III期)

貸借対照表(山陽女学園) (H25.3.31)

(単位:千円)

資産の部		負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	24年度末	科 目	24年度末
固定資産	4,063,698	固定負債	371,266
有形固定資産	3,396,482	流動負債	249,048
その他の固定資産	667,216	負債の部合計	620,314
流動資産	988,438	基本金	
		基本金の部合計	6,691,047
		翌年度繰越消費支出超過額	2,259,225
		消費収支差額の部合計	△2,259,225
資産の部 合計	5,052,136	負債・基本金・消費収支差額の部 合計	5,052,136

役職教職員紹介

				
学 長 石永 正隆	副学長 臨床検査学科長 白石 幸雄	副学長 水野 敦子	人間生活学科長 丸川 浩	食物栄養学科長 重田 耕司
				
教務部長 谷口 菊代	学生部長 谷口 薫	入試広報部長 中東 教江	事務局長 迫 豊人	就職指導部長 西本 満策

人 事

- 〈退職〉 橋本 由紀子 人間生活学科助教 平成25年3月31日
光勢 春奈 食物栄養学科実習助手 平成25年3月31日
- 〈採用〉 石河 健 臨床検査学科准教授 平成25年4月 1日
吉田 誉 臨床検査学科講師 平成25年4月 1日
西庄 安奈 食物栄養学科実習助手 平成25年4月 1日

新任教員挨拶



臨床検査学科 石河 健

同級生が定年を迎え故郷に戻ってくる中、広島に就いた。思えば30数年前、京都から故郷に戻った時、もう県外に出る気力はないだろうと思った。『これでいいのかなんて、やればわかる、行けばわかる』そんな言葉に後押しされ、此处にいます。大学の皆様方に優しく迎えて戴いたことに、『宜しくお願いします』と感謝の日々です。



臨床検査学科 吉田 誉

これからのさんじょの発展に少しでも力になれる様、経験者として変化をもたらしたいと思っています。また、人として成長・活躍しつづけたいと思っておりますので、ご指導とご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願いいたします。



食物栄養学科 西庄 安奈

私は本学を卒業後、高齢者福祉施設の調理師として約3年間働いていました。現場で培った経験を生かし、学生たちに仕事のやりがいや厳しさを伝え、卒業後、即戦力として働くことができるようにサポートをしていけたらと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

平成24年度消費収支計算書(山陽女学園)

(H24.4.1～H25.3.31)

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科 目	決算額	科 目	決算額
学生生徒等納付金	849,015	人件費	758,701
手数料	17,981	教育研究経費	316,578
寄付金	6,881	管理経費	135,221
補助金	376,937	借入金等利息	5,644
資産運用収入	3,555	資産処分差額	421
事業収入	41,085	徴収不能額	0
雑収入	58,876	消費支出の部合計	1,216,565
帰属収入 合計	1,354,330	当年度 消費収入超過額	69,327
基本金組入額 合計	△68,438	前年度繰越 消費支出超過額	2,361,269
消費収入の部合計	1,285,892	基本金取崩額	32,718
		翌年度繰越 消費支出超過額	2,259,224

※財務関係書類については、学校法人山陽女学園情報公開取扱規定に基づき閲覧することができます。